

資料3 「令和5年度の教育・保育施設及び特定地域型保育事業（所）の利用定員等一覧（案）」における補足資料

【資料内容について】

昨年12月22日に子ども育成分科会が開催され、令和5年4月に新たな認可や定員変更を行う施設などに関する審議した結果を反映した施設等の一覧です。

令和5年4月1日の予定であるため資料の表題には（案）を付していますが、子ども育成分科会は本案を了承しております。

【資料の見方】

左から現行プランで定めた区域名、施設名と、その右には令和4年度末の施設類型、認可定員、利用定員を記載し、その隣には令和5年度当初での同様の内容を記載しています。さらに一番右の増減欄では、令和4年度末と令和5年度当初の増減を記載しています。

一覧の中で色を塗っている施設は、令和5年度に何らかの変更がある施設になります。

（色の区分）

・ 緑色の網掛け

定員が増減する施設を表しており、2番の「認定こども園 追浜幼稚園」以下、計12施設（12には分園の新設・廃止を含む）が何らかの定員増減を行う予定です。

・ 黄色の網掛け

類型を変更する施設を表しています。51番「（仮）認定こども園横須賀若葉幼稚園」は幼稚園から幼稚園型認定こども園へ移行する施設になります。

・ 青色の網掛け（新規）及び紫色の網掛け（廃止）

新規及び廃止の施設はありません。

・ 橙色の網掛け

私学助成から施設型給付へ移行する施設等を表しており、14番「たかとり幼稚園」、84番「まぼり幼稚園」、105番「津久井幼稚園」の3施設となります。

【総括】

1号から3号の利用定員の合計が令和4年度末と比べ、令和5年度では501人増となる予定です。そのうち2号・3号認定のいわゆる保育の利用定員は令和4年度末に比べ118人増の4,881人となる予定です。

この令和5年度の利用定員は、第2期横須賀子ども未来プランの4年目の確保方策にあたるもので、予定していた計画数値を下回った結果となっております。

今後は第2期横須賀子ども未来プランを着実に実施し、子育て世帯の教育・保育ニーズに合った利用定員を確保していきたいと考えています。